

2026 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 臨床工学技士科(昼間部) | | 科 目 区 分 | その他 | 授業の方法 | 演習 |
|---|---------------------------|---|---------|---------------------|---|---------------|
| 科 目 名 | キャリア実践 I (設計) | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (1) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 1年 | | 学期及び曜時限 | 前期 | 教室名 | |
| 担 当 教 員 | 片桐 伸将 長谷川 優 | 実務経験と その関連資格 | | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| 臨床工学技士の役割を理解し、自分が今後どのような経歴を積み上げていくかを考える力をつける。 自分の将来の理想像をはっきりさせ、必要な経験・知識やスキルを把握し、具体的な行動まで落とし込む。 | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 提出物(レポートなど)70%、出席評価点20%、平常評価点10% | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 教科書なし 当日資料配布 | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| ①日本臨床工学技士会のホームページを閲覧し、臨床工学技士の役割について理解を深める。 ②必要に応じて関連資格を検索し、自身の目標と将来設計(キャリアプラン)について考える。 | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| 臨床工学技士の役割は多様化しています。視野を広く持って自身の目標を明確にし、キャリアプランを考えられる様になりましょう。 | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義 授業を 通じての 到達目標 | 医療人とは何かを説明できるようになる。 | | 配布プリント PC&プロジェクト | ・シラバスを読み、講義 内容を理解しておく。 | |
| | 各コマに おける 授業予定 | 医療人とは何かについて考える。 医療とは、そこで働く人々について、一般的な社会人との違い など。 | | | | |
| 第2回 | 講義 授業を 通じての 到達目標 | 医療人に求められる能力について説明できるようになる。 | | 配布プリント PC&プロジェクト | ・次回の授業内容につ いて調べておく ・配布されたプリントをも とに復習 | |
| | 各コマに おける 授業予定 | 医療人に求められる能力について考える。 幅広い教養、感性豊かな人間性、人間性への深い洞察力、社会ル ールについての理解、論理的思考力、コミュニケーション能力、自己問 題提起能力、自己問題解決能力など。 | | | | |
| 第3回 | 講義 授業を 通じての 到達目標 | 自身が医療人になるためにやるべきことを言えるようになる。 | | 配布プリント PC&プロジェクト | ・次回の授業内容につ いて調べておく ・配布されたプリントをも とに復習 | |
| | 各コマに おける 授業予定 | 自身の課題を考える。 学生の間で解決に向けた取り組みを考える。 | | | | |
| 第4回 | 講義 授業を 通じての 到達目標 | 自分なりの臨床工学技士像がイメージできるようになる。 | | 配布プリント PC&プロジェクト | ・次回の授業内容につ いて調べておく ・配布されたプリントをも とに復習 | |
| | 各コマに おける 授業予定 | 講演聴講 | | | | |
| 第5回 | 講義 授業を 通じての 到達目標 | 臨床工学技士の業務が説明できるようになる。 | | 配布プリント PC&プロジェクト | ・次回の授業内容につ いて調べておく ・配布されたプリントをも とに復習 | |
| | 各コマに おける 授業予定 | 臨床工学技士と臨床工学技士法について。 臨床工学技士の業務について。 | | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|-----------------------|--|--|---------------------|---------------------------------------|
| 第6回 | 講義演習形式 授業を通じての到達目標 | 院内における臨床工学技士の役割について説明できるようになる。 | | 配布プリント PC&プロジェクト | ・次回の授業内容について調べておく ・配布されたプリントをもとに復習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 臨床工学技士の役割について考える。 チーム医療、医療安全、テクニカルスキルとノンテクニカルスキルなど。 | | | |
| 第7回 | 講義演習形式 授業を通じての到達目標 | 未来の臨床工学技士を想像できるようになる。 | | 配布プリント PC&プロジェクト | ・次回の授業内容について調べておく ・配布されたプリントをもとに復習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 10年後、20年後の臨床工学技士について考える。 タスクシフト、在宅医療、AI、再生医療など。 | | | |
| 第8回 | 講義形式 授業を通じての到達目標 | 臨床工学技士の役割を考えられるようになる。 | | 配布プリント PC&プロジェクト | ・次回の授業内容について調べておく ・配布されたプリントをもとに復習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 課題研究テーマ発表会 聴講 | | | |
| 第9回 | 講義演習形式 授業を通じての到達目標 | 医療施設の類型について説明できるようになる。 | | 配布プリント PC&プロジェクト | ・次回の授業内容について調べておく ・配布されたプリントをもとに復習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 医療施設の類型について。 地域医療支援病院とは、一般病院とは、特定機能病院とは | | | |
| 第10回 | 講義演習形式 授業を通じての到達目標 | 自身が勤めたい医療施設を考えることができるようになる。 | | 配布プリント PC&プロジェクト | ・次回の授業内容について調べておく ・配布されたプリントをもとに復習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 求人情報と就職先について。 就職先の選び方について。 | | | |
| 第11回 | 講義演習形式 授業を通じての到達目標 | 医療施設以外の就職について理解できるようになる。 | | 配布プリント PC&プロジェクト | ・次回の授業内容について調べておく ・配布されたプリントをもとに復習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 企業への就職について考える。 メーカー、商社、コンサルティング会社など。 | | | |
| 第12回 | 講義形式 授業を通じての到達目標 | キャリアプランを考えることができるようになる。 | | 配布プリント PC&プロジェクト | ・次回の授業内容について調べておく ・配布されたプリントをもとに復習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 講演聴講 | | | |
| 第13回 | 講義実習形式 授業を通じての到達目標 | 自身のキャリアプランをつくる。 | | 配布プリント PC&プロジェクト | ・次回の授業内容について調べておく ・配布されたプリントをもとに復習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 臨床工学技士としてのキャリアプランを考える。 | | | |
| 第14回 | 講義実習形式 授業を通じての到達目標 | 自身のキャリアプランをつくる。 | | 配布プリント PC&プロジェクト | ・次回の授業内容について調べておく ・配布されたプリントをもとに復習 |
| | 各コマにおける授業予定 | 臨床工学技士としてのキャリアプランと人生設計を組み合わせる。 | | | |
| 第15回 | 講義実習形式 授業を通じての到達目標 | まとめ | | 配布プリント PC&プロジェクト | ・配布されたプリントをもとに復習 |
| | 各コマにおける授業予定 | まとめ | | | |